



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 西 松 建 設 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 高 瀬 伸 利
(コード 1820 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 社 長 室 長 渋 井 修
(TEL 03 - 3502 - 7601)

『西松-Vision2027』および『中期経営計画 2020』策定のお知らせ

当社は、10年後の将来を見据えたビジョン『西松-Vision2027』および平成30年度(2018年度)を初年度とする『中期経営計画 2020』を策定いたしました。

平成29年度(2017年度)を最終年度とする『中期経営計画 2017』は、海外での受注を控えたことや国内の大型工事の進捗遅れにより売上高は未達成となりましたが、好調な事業環境のもと国内建設事業の業績が大きく伸びたことにより、営業利益、ROEの目標数値を達成することができました。

現在、当社を取り巻く環境は堅調に推移しておりますが、将来的には人口の減少や建設投資の減少が見込まれる一方で、ICTが著しく進展し、活用の幅が広がっております。

こうした社会の変化への確に対応し持続的に成長するために、国内建設事業以外の成長の原動力を育て上げていくとともに、国内建設事業も社会の変化に適応したかたちに変えていく必要があります。その実現を描いた未来の姿が『西松-Vision2027』です。

当社は「新しい価値をつくる総合力企業へ」というビジョンのもと、健全な財務を背景とした成長投資により、フローとストックのベストミックス、脱単純請負を実現し、ステークホルダーの皆さまに新しい価値を提供していくことで、安心して暮らせる持続可能な社会・環境づくりに貢献していきます。

『中期経営計画 2020』においては、「総合力企業への基盤構築期」として、ビジョンの実現へむけて、成長戦略を着実に遂行していきます。

今後、全役職員一丸となって、『中期経営計画 2020』計画値を達成するとともに、『西松-Vision2027』の実現に邁進してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

『中期経営計画 2020』計画値【連結】

	2017 年度	2020 年度
売 上 高	2,844 億円	3,800 億円
営 業 利 益	227 億円	250 億円
R O E	9.6%	8.0%以上
配 当 性 向	30.8%	30%以上かつ 100 円/株以上の安定配当

詳細につきましては、別紙資料をご参照ください。

以 上

西松-Vision 2027

2018年5月

2018年度～2020年度



中期経営計画 2020

未来を創る現場力



西松-Vision2027 策定の趣旨

当社は今年で創業145年目を迎え、近年は建設事業を中心に業績は順調に推移しています。一方で、これからの社会を考えると、建設投資や労働力人口の減少、ICTの急速な進展、価値観の多様化など、大きな経営環境の変化が予想されます。

このたび、社会の変化に的確に対応し、持続的に成長するために、10年後に実現したい未来の姿を描いた「**西松-Vision2027**」を策定しました。

当社は、「**新しい価値をつくる総合力企業へ**」をビジョンにかかげ、事業領域の拡大と建設事業の進化を目指し、多様化するお客さまのニーズに応える技術やサービスを提供していくことで、これからも安心して暮らせる持続可能な社会・環境づくりに貢献してまいります。

新しい価値をつくる総合力企業へ

事業領域の拡大と建設事業の進化により、総合力企業への変革をはかり、事業活動を通じ、ステークホルダーへ**新しい価値**を提供していきます。

企業理念

企業理念へのさらなる貢献

新しい価値の提供により、持続可能な社会・環境づくりに貢献します。

培ってきた技術と経験を活かし、価値ある建造物とサービスを社会に提供することで、安心して暮らせる持続可能な社会・環境づくりに貢献する。



新しい価値

ステークホルダーへの新しい価値の提供

事業活動を通じ、新しい価値として「優れた環境技術」「多様なサービス」「魅力的な働き方」を提供します。

優れた環境技術

多様なサービス

魅力的な働き方



環境・社会



お客さま



社員



協力会社



株主

総合力企業

総合力企業への変革

成長投資を推進力に、「事業領域の拡大」と「建設事業の進化」を成し遂げ、総合力企業へ変革していきます。

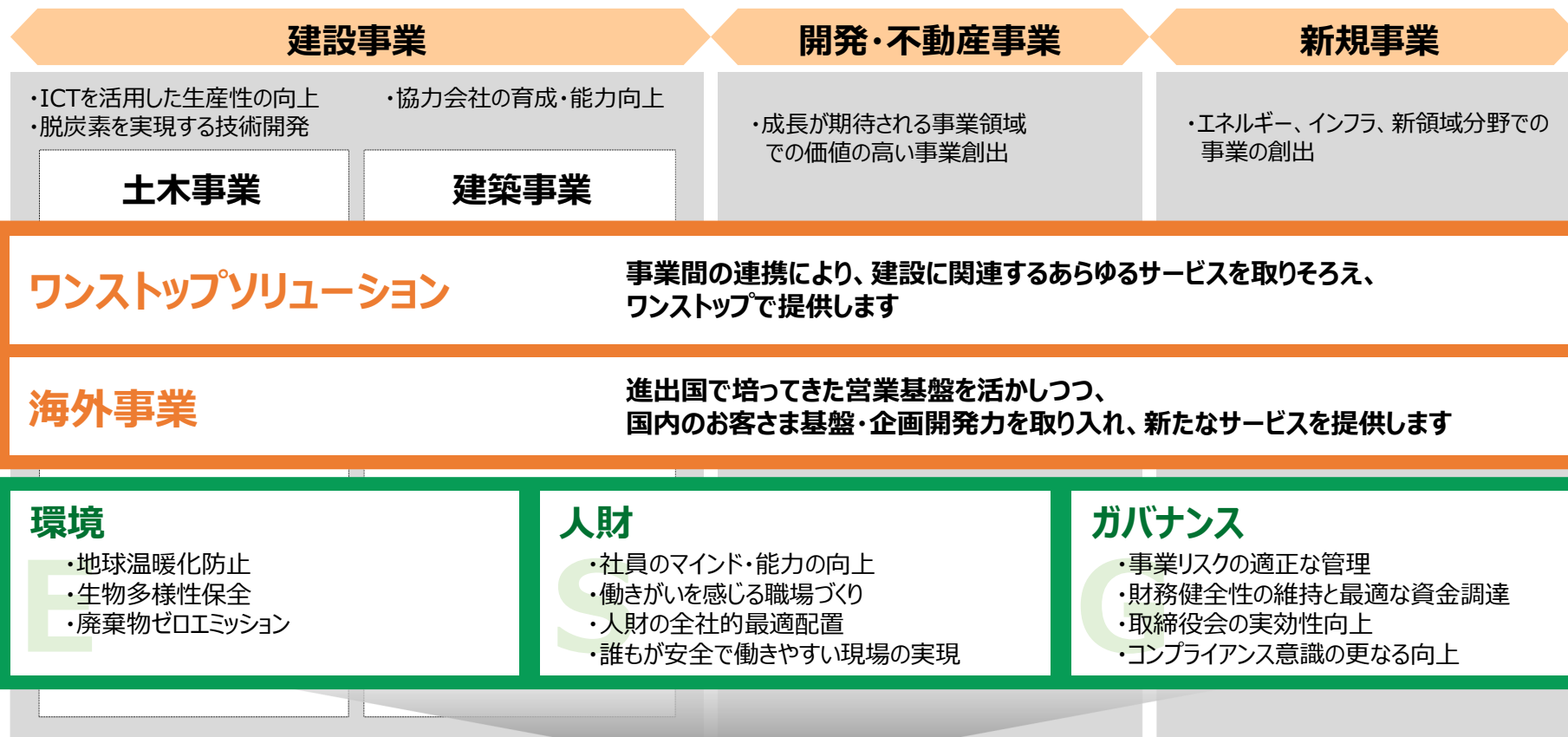
建設事業の進化



事業領域の拡大⇒ワンストップソリューション

総合力企業へ向けた事業展開

個別事業の強化と事業間のつながりにより、総合力企業を実現します。



総合力企業の実現

フローとストックのベストミックス

請負工事中心のフロービジネスに加え、事業を創造しそこから生まれる価値ある建造物を活かすストックビジネスを強化したすがた

脱単純請負

多様なニーズを的確に捉え、お客さまへ差別化されたサービスをスピーディに提供するすがた

総合力企業への成長投資

成長投資を推進力に業績を向上させ、
生み出した成果をさらなる成長投資へと循環させていきます。

投資計画（10年間）

2,200億円

将来の成長のための投資

- 人財
- 事業領域の拡大
- 建設事業の進化

1,000億円

安定的収益事業の強化への投資

開発・不動産事業を中心に、
価値の高い事業の創出

1,200億円

生み出した成果の配分

株主還元と財務の安定性を維持しつつ、生み出した利益を成長投資へと循環させます。



成長投資

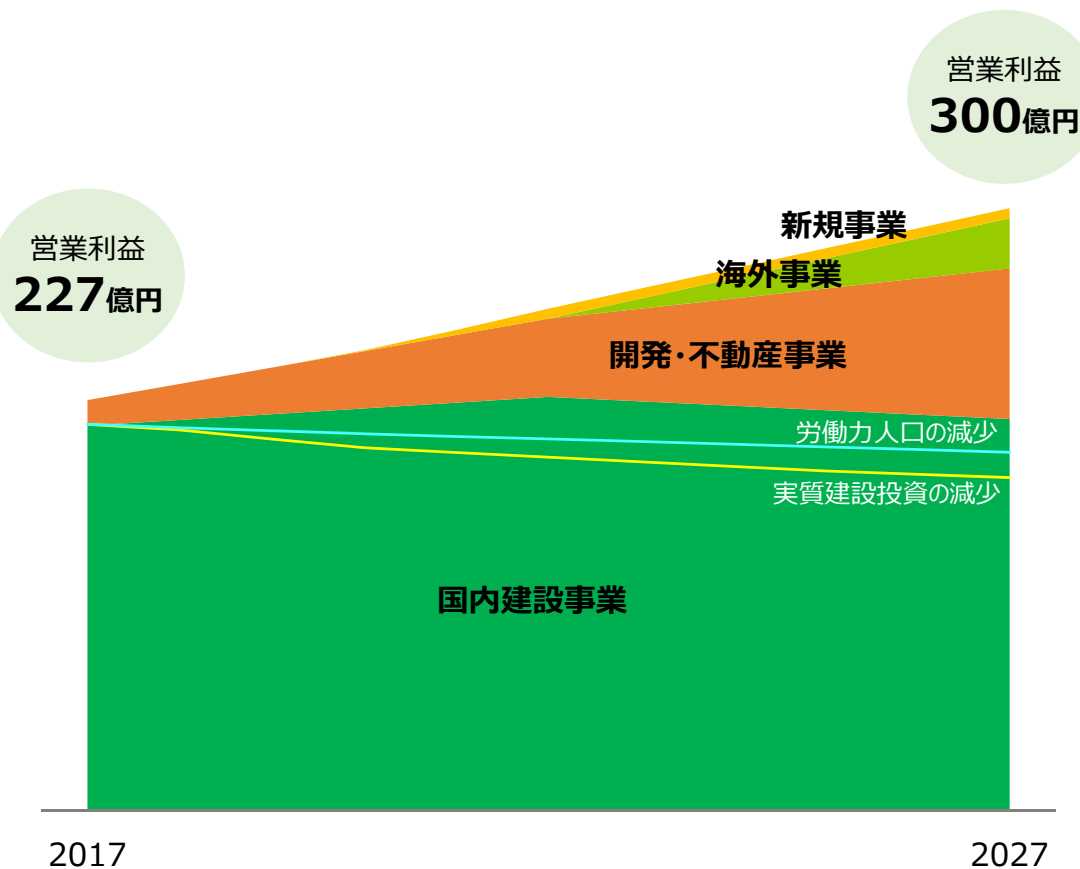
財務安定化

株主還元

事業ポートフォリオ

10年で30%以上の持続的成長により、2027年度に営業利益300億円以上を目指します。

事業ポートフォリオの推移

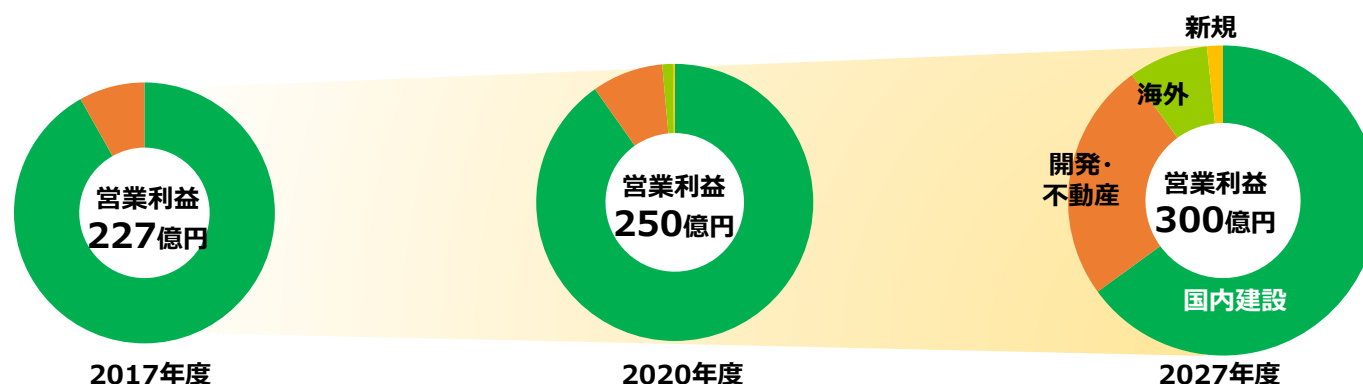


前半は国内建設を中心に成長し、後半は開発・不動産、海外事業を成長の柱とするポートフォリオを構成することで、将来にわたり持続的に成長します。

国内建設事業	建設投資の減少が見込まれる中でも、技術力の強化と領域の拡大により、シェアの10%増加をはかり、一定の事業規模を維持します。
開発・不動産事業	建設事業と連携をはかり、価値の高い事業を能動的に創出していきます。前半で事業化の仕込みを完了させ、後半に事業展開を拡大します。
海外事業	大型土木工事中心の事業展開から、進出国ごとのニーズをとらえた価値あるサービスを、国内事業と連携して提供する事業へと転換を図ります。
新規事業	事業領域の拡大につながる、新たな強みとなる事業を創出します。前半で具体的な案件の絞り込みと深度化をはかり、後半に案件を大きく展開していきます。

長期目標

【連結】



2017年度

2020年度

2027年度

中期経営計画2017

中期経営計画2020
総合力企業への基盤構築期

未来の姿の実現

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・持続的発展に向けた人材の育成と活用 ・高収益企業基盤の確立 ・持続的な発展を目指した新たな事業展開への取組み 	<p>【総合力企業への基盤構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業領域の拡大 ：ワンストップソリューションの具体化 ・建設事業の進化 ：生産性向上 <p>【新しい価値の提供を目指して】</p>	<p>【総合力企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フローとストックのベストミックス ・脱単純請負 <p>【新しい価値の提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優れた環境技術 ・多様なサービス ・魅力的な働き方
	2017年度実績	2020年度	2027年度
売上高	2,844 億円	3,800億円	4,000億円
営業利益	227 億円	250億円	300億円以上
ROE	9.6 %	8.0%以上	持続的に8.0%以上
自己資本比率	47.7 %	50.0%程度	50%以上
D/Eレシオ	0.24 倍	0.3倍程度	0.3倍以下
配当性向	30.8 %	30%以上かつ100円/株以上の安定配当	



お問合せ先：経営企画部

TEL : 03-3502-7601 FAX : 03-3502-7593

本資料に記載されております将来の計画、戦略、業績予想等に関しましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、異なる結果となる可能性がございます。